

力あつめる春

組織を強化し、運動への結集力を高めよう

- 重点課題**
- 1 非正規労働者の仲間づくりと処遇改善
 - 2 賃金・労働条件の改善と職場からの働き方改革
 - 3 質の高い公共サービスと社会的公正労働の実現

高率批准でストライキ体制の確立を！
要求実現にむけて一人ひとりのたたかう意志を示そう！

自治労は春闘期に政府・自治体および雇用主に対し要求書を提出し、1年の賃金・労働条件闘争をスタートさせます。たたかいはの部々にはストライキを含む産別統一闘争を配画していきます。

この批准投票は、年回を通じて一週につき2時間を上限とするストライキを含む闘争権を中央闘争委員会に委譲することについて、組合員の承認を求めらるもので、ストライキを行うための投票ではありません。組合員一人ひとりが一票を投ずることで批准率が高まれば、春闘要求実現への全組合員のたたかう意志を当票に示すことができ、交渉を有利に展開することができます。

公共サービスを再構築するとともに、自治労産別全体として、たたかう決意を内外に示すためにも、任期的が高率でストライキ批准投票を成功させましょう。

自治労ストライキ

批准投票用紙

1年間のストライキ指令権を
中央闘争委員会に委譲します

批准投票 賛否の表示

- 賛成の人は○、反対の人は×を記入します。
- ×のないものは無効です。
- この投票結果は中央本部でまとめて発表します。

全日本自治団体労働組合

中央闘争委員長 川本 淳

